

雪上講習会 2021年4月4日、11日 谷川岳マチガ沢

(参加者) 吉田(秀)、吉田(文)、須田、佐藤(記録)、嘉村、関口、斎藤、諏訪(編集)

新入会員が入ったこともあり、多くの会員が参加できるよう2回講習会を行った。

リーダーは雪山の経験が豊富で、いろいろな体験を交えながらの講習は大変役立つものだった。

歩行やロープワークなど、雪山だけでなく様々な場面で使えるので、身につけておきたい技術だ。

[内容]

- 1、雪上歩行の基本
- 2、滑落停止練習
- 3、雪上での確保
 - ・ 支点の取り方
 - ・ 確保の仕方
 - ・ ロープワーク



雪上での危険(雪崩や雪渓の崩落など)の説明
また、「雪崩が起きる前は、足元の雪が振動してとても怖かった」という体験談も聞いた。

安定した確保場所を作り、スノーバーやピッケルを打ち込んで支点を作る。
打ち込む角度や向き、ビレイの取り方など細かい説明もあった。



二人1組で滑落役と確保者になって練習。
肩がらみの確保でザイルを操作して止めるのはとても大変。救出時に必要なスリングの使い方(結び方)なども練習した。

